

令和3年度工事検査状況

岩手中部水道企業団総務課契約管理係

令和4年4月

目 次

I	検査業務	1
1	検査実績	1
2	検査実績の推移	1
	（1）工事完成検査件数の推移及びその契約金額の推移	2
	（2）工種別完成検査件数の推移	2
	（3）月別工事完成検査	3
II	工事成績評定	4
1	評定点の推移	4
2	評定点の分布	4

I 検査業務

1 検査実績

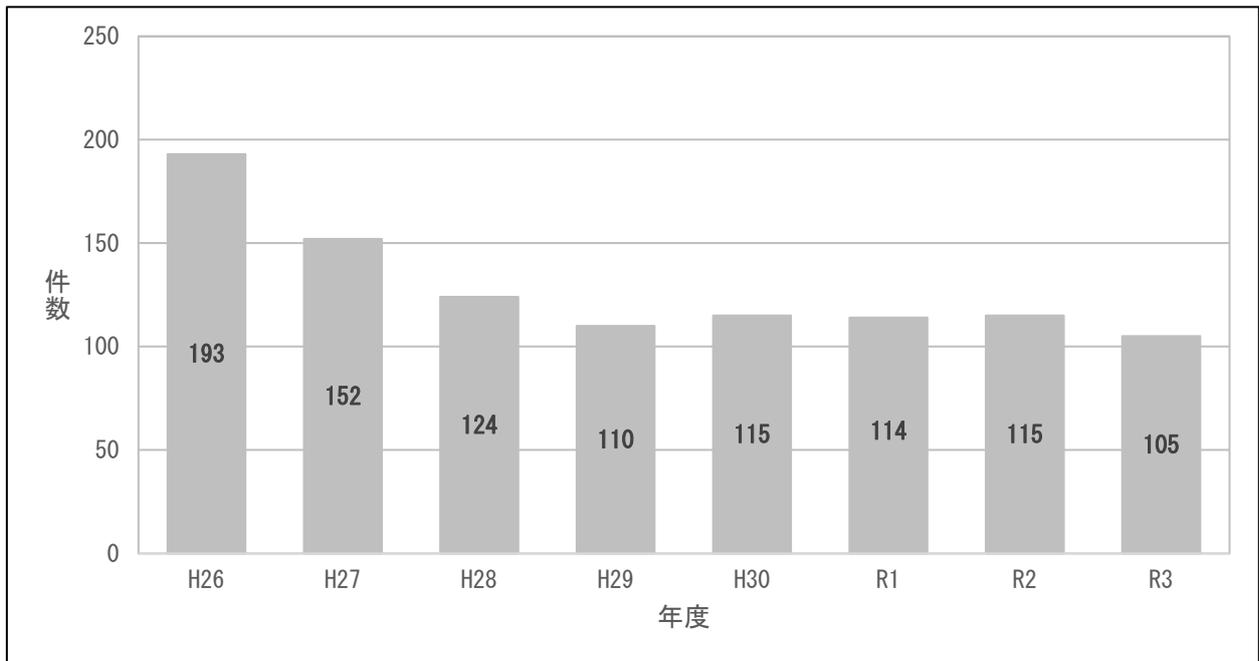
令和3年度の検査実績（総務課長総括管理検査範囲）は下表のとおり。

種類・区分		完成検査	出来形検査	手直し検査	合計	備考
種類・工種						
工事検査	水道施設	52	0	0	52	
	電気	5	1	0	6	
	機械器具設置	5	0	0	5	
	土木	1	0	0	1	
	建築	1	1	0	2	
	舗装	3	0	0	3	
	管	1	1	0	2	
	小計	68	3	0	71	
業務委託(コンサル)検査		33	1	0	34	
合計		101	4	0	105	

2 検査実績の推移

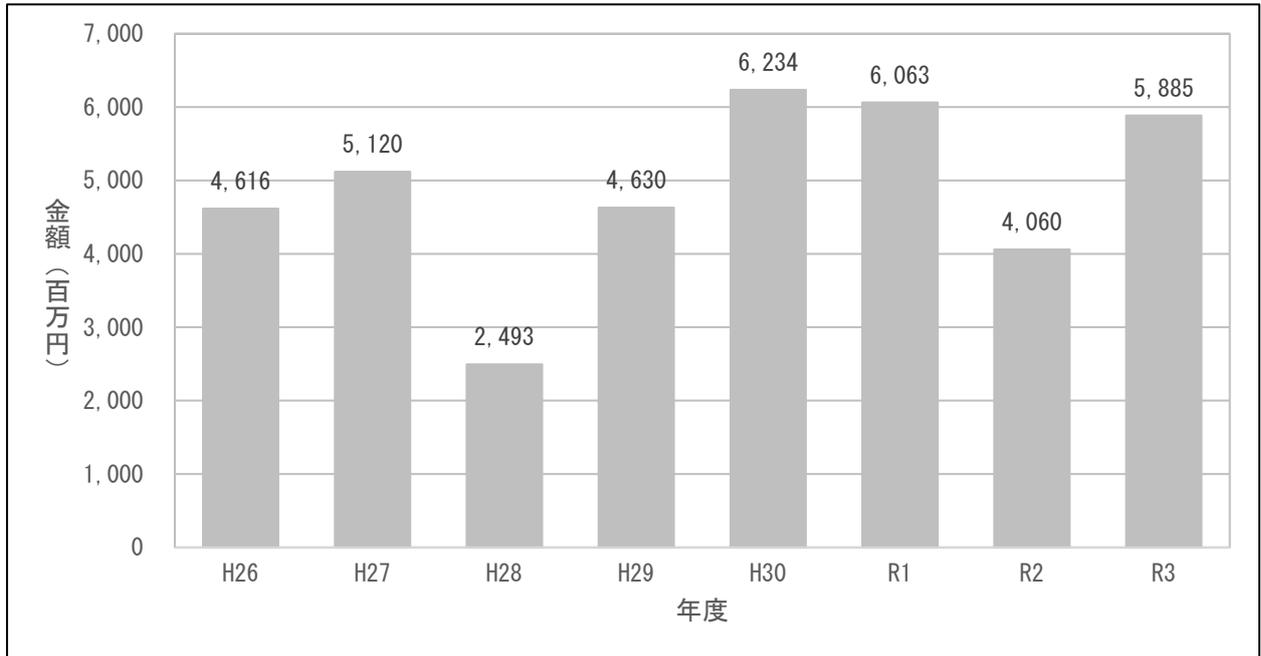
(1) 工事完成検査件数の推移及びその契約金額の推移

令和3年度の工事完成検査は105件であった。これは前年度比約91%となっている。



工事完成検査件数の推移

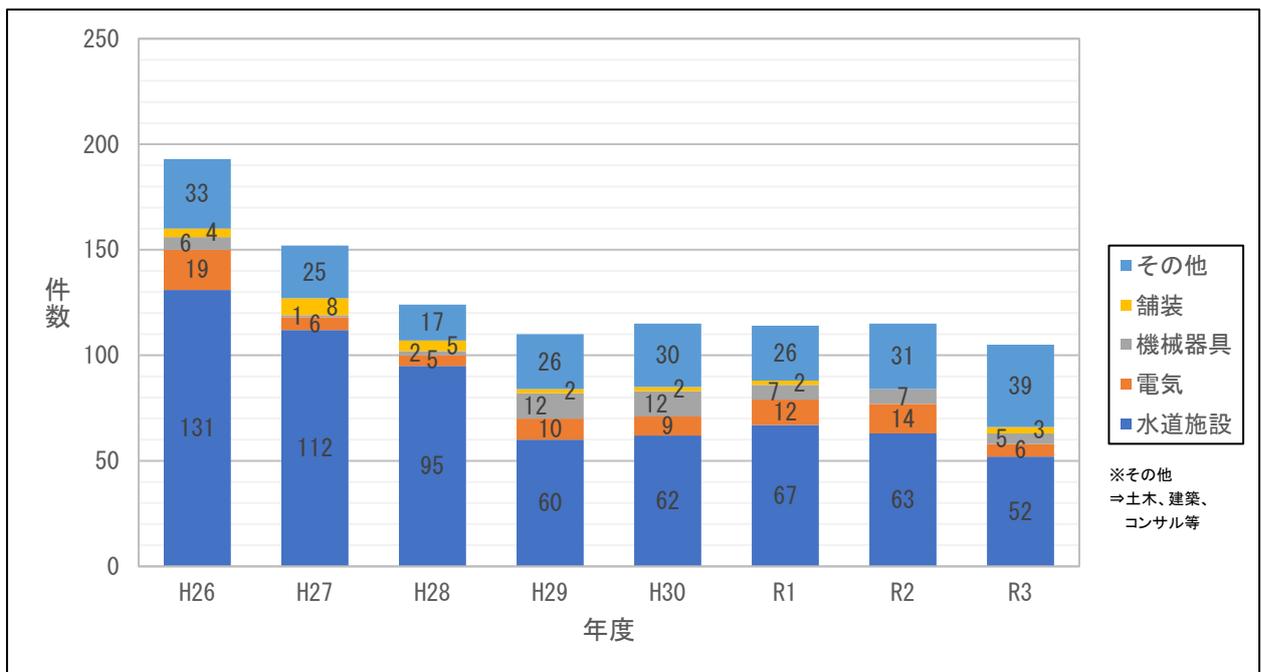
また、これを契約金額でみてみると、その合計は5,885百万円であった。契約金額の合計は前年度比約144%となっている。



工事完成検査契約金額の推移

(2) 工種別完成検査件数の推移

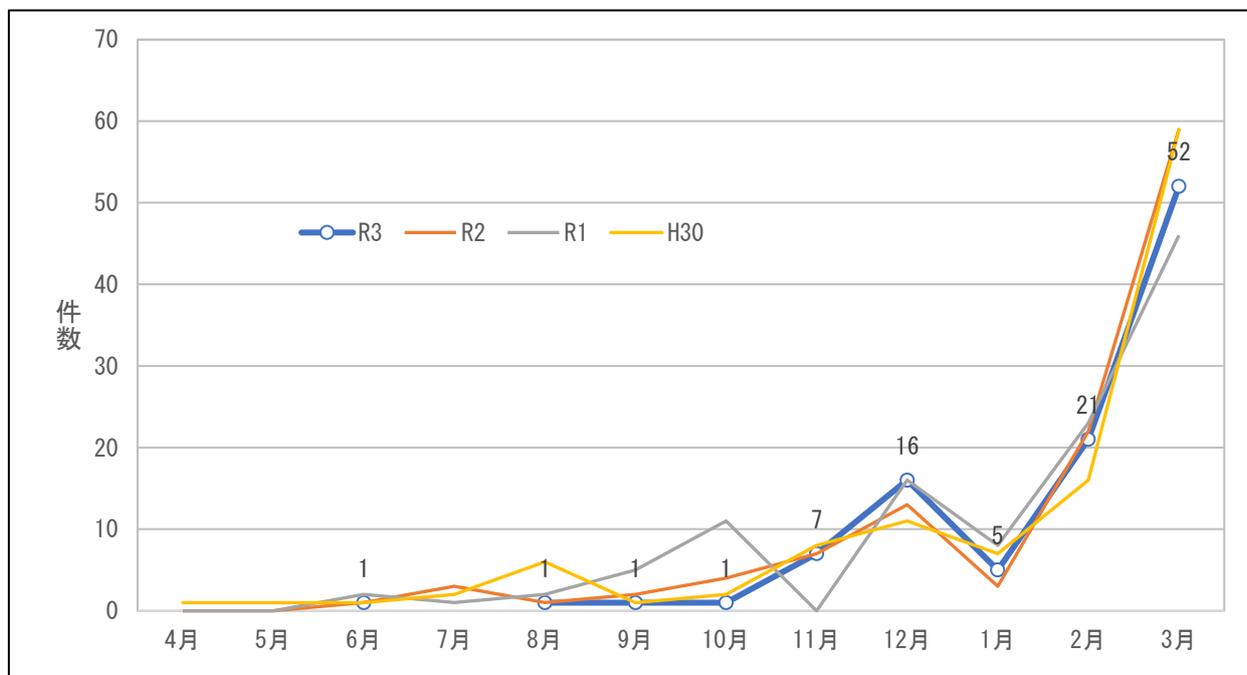
工種別の完成検査件数を年度別に表すと以下のとおりとなる。令和3年度は、水道施設が約49%、電気が約6%、機械器具が約5%、舗装が約3%、そのほか37%という構成であった。



工種別完成検査件数の推移

(3) 月別工事完成検査

工事完成検査は例年年度末の3月期に集中するが、令和3年度の工事完成検査件数105件のうち3月期の工事完成検査は52件で約50%を占めている。令和元年度は約51%であった。

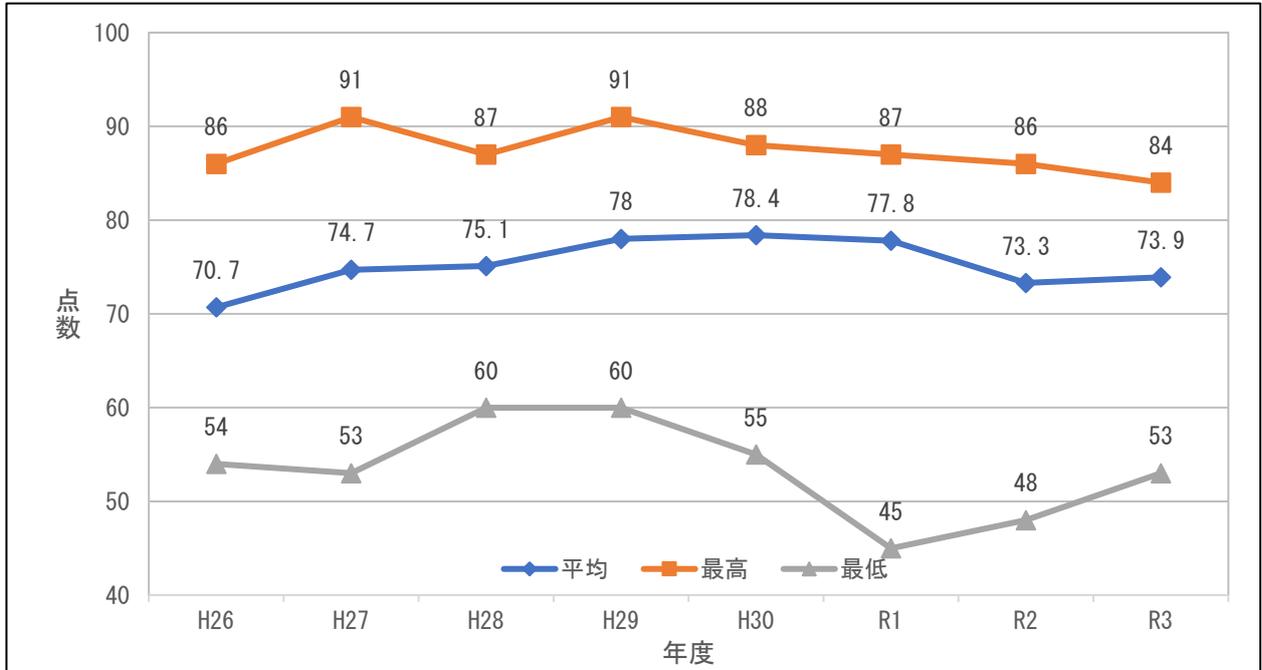


月別検査件数

II 工事成績評定

1 評定点の推移

令和3年度の工事完成検査の評定点の平均は73.9点で、前年度の73.3点から0.6点増加している。



評定点の推移

2 評定点の分布

令和3年度工事完成検査の評定点の分布は以下に示すとおりで、一般的な評価区分により優れた工事に分類される80点以上は15%を占めている。

また、最低点は水道施設工事で53点、最高点は水道施設工及び管工事で84点となっている。

令和3年度完成検査の評定点の分布

工事種類	検査 件数	評定点の区分								最低 点	平均 点	最高 点
		65点未満		65点以上		75点以上		80点以上				
水道施設	52	8	15%	14	27%	23	44%	7	14%	53	73.4	84
電気	5	0	0%	3	60%	1	20%	1	20%	70	75.0	82
機械器具	5	0	0%	2	40%	3	60%	0	0%	68	73.4	78
土木	1	0	0%	0	0%	1	100%	0	0%	79	79.0	79
建築	1	0	0%	0	0%	1	100%	0	0%	77	77.0	77
舗装	3	0	0%	1	33%	1	33%	1	33%	71	77.0	82
管	1	0	0%	0	0%	0	0%	1	100%	84	84.0	84
全体	68	8	12%	20	29%	30	44%	10	15%	53	73.9	84